

---

---

# アーユルヴェーダ研究

---

---

第35号

2005年



日本アーユルヴェーダ学会

Āyurveda Society in Japan

アーユルヴェーダ研究 第35号 2005年度版  
目次

第26回日本アーユルヴェーダ学会札幌総会特集

- 03 がんと精神衛生 加藤 幸雄  
05 古代アーユルヴェーダ原典における終末期医療 吉次 通泰  
09 背骨の歪み計測とヨーガ体操による整体効果  
星 一以, 和田 勝, 今村 幸子  
15 ヨーガ療法の2つの試み  
精神障害者と難病指定患者へのヨーガ療法指導報告 北上ヨーガ療法研究所  
小沢 アヤ子 (ヨーガ・セラピスト) 小関 喜久江 (ヨーガ教師)  
高橋 五百子 (ヨーガ教師) 伊藤 尚子 (ヨーガ教師)  
25 ヨーガ療法体験記「身体と心の感覚を取り戻した私」  
札幌YICC受講生 土岐 美由樹  
日本ヨーガ・ニケタン 木村 慧心  
27 ヨーガ療法体験記  
「切れなくなった私」  
札幌YICC受講生 半田 幸三  
日本ヨーガ・ニケタン 木村 慧心  
29 シンポジウム 座長総括 座長 (青山 圭秀、佐藤 美峰)  
30 がん統合医療 ～がん予防・治療としてのアーユルヴェーダ～  
座長: 熊代 永、田沢 賢次  
33 アーユルヴェーダにおけるがんの予防と治療 クリシュナ U. K.  
37 ヨーガ・セラピーの精神神経免疫役割 日本ヨーガ・ニケタン 木村 慧心  
44 がん治療におけるアーユルヴェーダの可能性  
大阪アーユルヴェーダ研究所 イナムラ・ヒロエ・シャルマ  
54 第26回アーユルヴェーダ学会一般研究発表 セッションA 質 疑 応 答  
57 アーユルヴェーダの鉱物薬Ⅰ 古典にみる金灰 (Gold Bhasma) の製法  
(東洋伝承医学研究所) 青山 圭秀、クリシュナUK、幡井 勉  
60 アーユルヴェーダの鉱物薬Ⅱ 金灰 (Gold Bhasma) の物理化学的分析  
青山圭秀、クリシュナUK、幡井勉、池田明子\*、上馬場和夫\*\*  
64 西藏のなかの印度  
——この十回、蔵印交流を中心に—— 池上 正治

- 69 タッチ・コミュニケーション指導者養成の必要性  
ータッチ・コミュニケーションの乳幼児虐待予防効果を高めるためにー  
宇治木敏子、中原 恭子、上馬場 和夫
- 76 アーユルヴェーダの科学的研究 Up to date 上馬場 和夫, 許 鳳浩
- 93 教育講演 「薬草の効果」 北海道医療大学・薬学部 堀田 清
- 96 金沢系1号」完成の経緯  
金沢大学大学院自然科学研究科 御影 雅幸, 吉光 見稚代
- 102 「金沢系1号」の改良研究  
\* 金沢大学大学院自然科学研究科, \*\* 金沢大学薬学部  
吉光 見稚代\*, 青山 友紀\*\*, 御影 雅幸\*
- 105 Ksharaの応用研究ー原料植物とその構成元素 奥津 果優、吉光 見稚代  
小此木 明、御影 雅幸
- 110 クローン病患者の痔瘻へのクシャラ・ストラを用いた治療  
大阪市立総合医療センター外科 西口 幸雄
- 112 第一回国際Kshara sutraセミナーに参加して  
関西医科大学外科 畑 嘉高  
富山医科薬科大学医学部成人看護学・外科系 田澤 賢次

## 市民公開講座

- 118 がん統合医療 ～がんはいつの時期も治る可能性がある～ 平田 章二
- 120 がん治療における補完代替医療の役割 鈴木 信孝
- 122 癌の生きがい療法 柴田 高志
- 125 ガンとアーユルヴェーディック・アロマセラピー 高橋 佳瑠奈
- 129 がん患者とタッチ・コミュニケーション 宇治木 敏子
- 135 21世紀は統合医療になる 渥美 和彦
- 140 セッション2 総括 星一以 熊本賀予
- 142 事務局からお知らせ